

福祉でつながる。ひびきあう。新しい明日へ

Chidori

Vol.

22

2025
Autumn

認知症バリアフリー宣言



灘六甲ちどり

特集

灘六甲ちどり開設

神戸大学鶴甲第一キャンパス東、四季の移ろいを楽しみ、まるでご自宅にいるようにくつろげる、全室個室・ユニット型 特別養護老人ホームです！

- ① 就職先として選んだ決め手
- ② 予算制限なしのイベント
- ③ 未来の新人職員へのメッセージ
- ④ 働く前のイメージと違ったこと

ケアホーム
中山ちどり



介護職員
村上 莉花 荘園 尚
上村 紘祐 さん

① すでに福祉職で働いている方から勧められ、施設見学をして職員同士、ご利用者との雰囲気も良かったところです。陶芸や書道、生け花など、プロの講師を招いて本格的な体験ができるようにしたいなと思います。



② 介護は大変なことだけでなく、ご利用者から感謝や喜んでもらうこともたくさんあります。そのやりがいをお大切に一緒に頑張りたいです。



介護職員
萩 香真 真宮 真
西村 和真 さん

① 県外で就職したいという思いがあり悩んでいる中で、晋栄福祉会の採用担当者の方が大学に来てくださりお話を聞きました。福利厚生が充実していたのと、SNSにも力を入れてい

て、とてもわくわくするユーモアがある職場だと感じたことが決め手でした。

② バーベキューを企画したり、交流ができるイベントをしたりしてみたいです。

③ 実際に働き始めると、今求められている本質を忘れがちになってくるので、本質を学び続けながら、焦らずゆっくり慎重に行動するということも大切です。

④ それほどイメージと違ったものはないですが、実際に本格的に介護をすると、大学で学んだ座学とは違った様々な課題が出てきます。臨機応変に対応することや優先順位をつけるなど、様々なことが求められていると感じています。



介護職員
若松 凛 季寛 真
小原 凛 さん

① 職場見学に向った際、職員さんがたくさん声をかけてくださり温かい雰囲気を感じたことや、年の近い先輩職員がいることも大きな理由になりました。

② 花火大会の日に合わせて屋上で流しそうめんやかき氷、たこ焼き、冷やしパインやきゅうり等を用意して大きめの夏祭



りがしてみたい！

③ たくさんの不安を抱えて就職されると思いますが、中山ちどりの職員は本当に温かく優しい方ばかりで毎日たくさん笑いながら仕事ができると思います。何か困りごとがあればいつでも近くの先輩職員を頼ってください！

④ 移動用リフトが導入されていて、腰痛リスクが軽減されている！

見守りセンサーやインカムが導入されていて、業務負担が軽減されている！職種問わず、職員同士の仲がいい！



介護職員
荻 莉 菫 真柱 希真
東條 千尋 さん

① 学校に直に説明会に来てもらい、それがきっかけで興味を持ち、実際見学にきて、とても良い雰囲気施設の施設だと思い、晋栄福祉会を選びました。

② 健康ランド的な温泉を作って、ご入居者の皆さまにイベントを楽しんだり、温泉に入ったりしていただきたいです。

③ まわりの先輩職員の皆さんとても優しく、働きやすい環境なので、ぜひ一緒に頑張りたいです。

④ ご入居のケアについて、いままで学校では実践



cover story

灘六甲ちどり (神戸市)



令和7年5月1日から事業譲渡され、新たに「特別養護老人ホーム灘六甲ちどり」として、社会福祉法人晋栄福祉会が運営することとなりました。当施設は、閑静な住宅街にあり、北側は六甲山、南側は神戸市内が一望できます。地域の方、ご入居者、ご家族に信頼されるような施設運営を行ってまいります。

Contents

- 4 特集 灘六甲ちどりを開設
神戸大学鶴甲第一キャンパス東、四季の移ろいを楽しみ、まるでご自宅にいるようにくつろげる、全室個室・ユニット型 特別養護老人ホームです!
- 9 事業活動報告
- 10 くんがいしょう
- 12 Chidori News
- 13 地域貢献活動
- 14 私の駆け出し時代・わたしのパワーフレーズ
- 15 広げようちどりの輪・編集後記

神戸垂水
ちどり



介護職員
葛染尊 富村崇 演 尊
Tran Thi DieuLinh さん

する機会が少なかったもので、実際に働いてみてケアの難しさや、奥の深さを感じました。

1 友人から神戸垂水ちどりを紹介されて見学をしました。施設全体としての温かい雰囲気や、スタッフがご利用者一人ひとりに寄り添う姿を見て感銘を受けました。

2 季節ごとのお花見、夏はプロジェクトによる花火、秋はバスツアーで紅葉見物、冬はクリスマススマーケット&ゴスペルコンサートをしてみたいです。施設でのイベントでは縁日や喫茶店、ビンゴ、生演奏、カラオケ、写真コーナー等、ご家族も一緒に楽しめるようにしたいです。

3 仕事をしているとうまくいかないことや悩みもたくさんできます。しかしこれらは大切な学びの機会だと思えます。また神戸垂水ちどりには皆さんを支えてくれる上司や仲間がたくさんいます。一人で抱え込まずに、ぜひ周りに頼ってください。そして私たちと一緒に楽しく働きましょう! 応援しています!!

4 理想的な職場だと思って入職しましたが、職員との業務に関するやりとりや指導方法、実際のご利用者への対応等、不安やプレッ



シャーに感じるものがたくさんありました。理想(期待)と現実とのギャップに悩みながら、徐々に仕事にも慣れて日々成長できているのかなと思います。



介護職員
球狭更 荊義 菜
坂口 雛乃 さん

1 清潔感のある綺麗な施設に魅力を感じ、前向きな気持ちで働ける環境だと感じたため志望しました。

2 「スターがやってくる! 懐かしコンサート&ディナーショー」と題し、昭和歌謡・演歌のプロ歌手を招きます。ライトアップや音響、演出等も本格的にしつつ、豪華なフルコースの食事を提供し、懐かしさや非日常感を五感で楽しんでいただきたいと思います。

3 優しく頼れる先輩が多く、相談しやすい職場です。綺麗な施設で働けるのも魅力で毎日のモチベーションも上がりますよ!

4 働く前は「体力的にキツイ」、「大変そう」というイメージがありました。実際はご利用者との関わりが楽しく、その笑顔に元気をもらえる毎日です。また、チームで助け合いながら働くので、一人で抱え込むことなく安心して働けています。



開設しました!

しみ、まるでご自宅にいるように
ームです!



施設概要

開設年月日	2020年5月1日
定員	60名・全室個室 ユニット(10名単位)ケア
敷地面積	1,285.52㎡ 述べ床面積/2,777.93㎡ 建築面積/761.89㎡
構造規模	地上5階建
居室設備	ベッド/収納付洗面台(温水器)/ エアコン/クローゼット/ナースコール/ シャワートイレ
共用設備	サロン/リビングダイニング/談話室/ 医務室/浴室(介護用浴槽)/相談室/ 地域交流室/洗濯室/駐車場
非常災害設備	自動火災報知設備/スプリンクラー設備/ 火災通報装置/非常放送設備/ 屋外非常階段/消火器



廊下



エントランス



ご利用イメージ



特集 灘六甲ちどりを開設しました！



灘六甲ちどりを

神戸大学鶴甲第一キャンパス東、四季の移ろいを楽しくつろげる、全室個室・ユニット型 特別養護老人ホ

灘六甲ちどりは、四季折々の移ろいを楽しむことのできる自然環境に囲まれながら、ご自宅のように安らぎ、お過ごしいただける全室個室のユニット型特別養護老人ホームです。『ご利用者本位』『ご利用者の選択の尊重』『自立支援』という介護保険制度の基本理念に沿って、リビングダイニングのある小規模単位の家庭的なユニット型ケアを導入していきます。私たちスタッフは、今までの長い歴史の中で積み重ねてきた経験を活かし、ご利用者に寄り添いながら高品質のサービス提供に努めてまいります。

灘六甲ちどりエントランス(外観)



居室(1)



居室(2)



フロア案内板・

入居のご案内・サービス内容

入所対象

介護認定の結果「要介護3」以上と認定された方

住居サービス

全室個室・少人数で家庭感覚の生活

食事サービス

管理栄養士によるバランスの取れた趣向を凝らした食事提供

入浴サービス

個浴・介護用浴槽

医療・サービス

灘六甲ちどりの診療所による速やかな医療提供に加え、提携医療機関での医療もお受けいただけます。

常勤看護師による日常的な健康管理をさせていただきます。

音楽療法




毎月第4月曜日の13時30分から甲子園音楽学園の天野貴子さんに来ていただき、音楽療法を行っています。音楽療法では、歌うだけではなく、体も使い、頭も使います。歌に合わせて手拍子をしたり体を動かしたりしますが、少しずつ変化をつけ難しくしていくことで脳の活性化を促します。



ごあいさつ

特別養護老人ホーム
灘六甲ちどり

施設長 野々村 祐一 

特別養護老人ホーム灘六甲ちどりの施設長（令和7年5月1日付け）を拝命いたしました野々村祐一（ののむらゆういち）と申します。私は20年ほど介護の仕事に従事してきました。

その間、介護職、介護支援専門員、管理者として様々な立場で、特養、ケアハウス、グループホーム、小規模多機能等と様々な事業所で勤務してきました。様々な立場や事業所で培ってきたことを土台に、ご入居者へのサービスの向上や地域社会への貢献等に活かしていきたいです。

令和7年5月1日に、社会福祉法人六甲鶴寿園から「特別養護老人ホーム陽だまりの家きしろ」を事業譲渡され、新たに「灘六甲ちどり」として運営を開始いたしました。

「灘六甲ちどり」は六甲山の麓にあります。建物も令和2年に建設されたので、とてもきれいで、落ち着いて過ごせるような環境となっています。そのよい環境を活かし、職員がいきいきとやりがいのある職場。サービスの質を高め、ご入居者が楽しく、安心して暮らし、地域の方から高い評価をされるような施設運営を行ってまいりますので、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



す



室



特別浴室



特集 灘六甲ちどりを開設しました！



居室の陽光



スタンド照明



地域交流室(部分)



あじさい作り



毎日体操しています



貼り絵を楽しんでいます



地域交流室(全景)



リビング



浴



特集 灘六甲ちどりを開設しました！



生活の質の向上を目指し、安心とゆとりある生活をお送りいただけるよう、お手伝いいたします。

地域住民、ご家族、ご利用者の皆様から信頼される良質なケアの提供に努めます。

介護予防の見地からご利用者の皆様の健康の充実を図ります。

様々な研修や OJT を通し、自己啓発に努め、自己の人間形成に努めます。

灘六甲ちどりの職員として誇りを持ち、責任と自覚を持って、ケアに当たります。



地図データ ©2025 Google

お問い合わせ先

特別養護老人ホーム 灘六甲ちどり

〒657-0011 兵庫県神戸市灘区鶴甲1丁目4番21号

TEL:078-862-6865 FAX:078-862-6866

E-mail:home-nada@chidori2.jp

ホームページ: www.chidori.or.jp/facility/nada/

アクセス

■バスを利用

神戸市バス「六甲ケーブル下駅」行き乗車、「鶴甲南」下車
徒歩約5分

■車を利用

山手幹線「弓木町4」交差点より約5分
「六甲有料道路方面」に進み、「神戸大学第1キャンパス手前」を
右折約3分

2024(令和6)年度

社会福祉法人晋栄福社会 法人事業報告

2024(令和6)年度決算報告書

(単位:千円)

貸借対照表	
資産の部	
	当年度末
流動資産	2,993,745
固定資産	17,525,886
資産の部合計	20,519,631
負債の部	
流動負債	1,438,292
固定負債	8,460,446
負債の部合計	9,898,738
純資産	
純資産部合計	10,620,893
負債及び純資産の部合計	20,519,631
事業活動収支計算書	
勘定科目	本年度決算
サービス活動収益計	9,461,806
サービス活動費用計	8,790,161
サービス活動増減差額	671,645
サービス活動外収益計	161,006
サービス活動外費用計	98,529
サービス活動外増減差額	62,477
経常増減差額	734,122
特別収益計	13,700
特別費用計	38,168
特別増減差額	-24,468
当期活動増減差額	709,654
次期繰越活動増減差額	6,049,894
資金収支計算書	
勘定科目	本年度決算
事業活動収入計	9,619,955
事業活動支出計	8,298,679
事業活動資金収支差額	1,321,276
施設整備等収入計	39,771
施設整備等支出計	775,122
施設整備等資金収支差額	-735,351
その他の活動収入計	26,178
その他の活動支出計	151,956
その他の活動資金収支差額	-125,778
当期資金収支差額合計	460,147
前期末支払資金残高	1,934,236
当期末支払資金残高	2,394,383

法人役員名簿

役 職	氏 名
理事長	濱 田 和 則
理 事	大 草 亘
理 事	瀬 川 央
理 事	濱 田 千鶴代
理 事	西 島 勇 太
理 事	大 北 淳
評議員	生 田 篤 也
評議員	川 田 和 子
評議員	菅 幹 夫
評議員	藤 岡 新 昌
評議員	松 下 憲 一
評議員	水 崎 勝
評議員	深 尾 正
監 事	三 好 隆 夫
監 事	吉 本 悟 史

2025(令和7)年6月22日現在

総 括

2024年度の保育事業について

● 2024(令和6)年4月

門真市立こども発達支援センターの指定管理を開始しました。障がいの早期発見、早期療育のため「気になる段階」からの支援に取り組みます。

通園児だけでなく地域の障がい児への支援を広げ、市内の支援機関と連携を取りながら、「障がい児の支援」に関する情報の集約・発信を行うなど、地域療育機能を高めるための地域拠点をめざします。

● 2024(令和6)年12月

大阪市中央区大手前のOMMビル1階に、小規模保育園『OMMちどりキッズ』(定員15名)を開設しました。

近隣保育施設(東野田・中之島・御堂筋本町 各ちどり保育園)と連携しながら、右脳にアプローチする知育教育、広大な屋上園庭を利用した運動遊び、「見て」「聞いて」「触れて」感動できるリトミック教育を毎日の保育の中に取り入れます。

美味しくてホッカリ 「どりカフェ」

宝塚ちどり

宝塚ちどりではご利用者を対象に、毎月1回「どりカフェ」を開いています。これはユニットの枠を超えて、ご利用者同士のつながりと施設職員も含めて広く交流を図ろうと実施しているイベントの一つ。

午後2時のオープンに合わせて、コミュニティルームが芳しいコーヒーの香りと共に喫茶スペースに早変わりしました。職員に付き添われて次々とお客様が来店。チョコレートや苺、メロンなど色鮮やかなケーキの中から、お好きなものを選んでいただき一服タイムです。どりカフェに参加された20人は、みな口々に「おいしい!」と召し上がり、初夏の昼下がりを楽しんでいました。



梅雨でも笑顔いっぱい!!

グループホーム壱分町ちどり

グループホーム壱分町ちどりでは、梅雨の時期に流行る遊びがあります。

男性のご利用者は将棋をされます。オセロもされますが、どちらが白なのか、黒なのか分からなくなります。最後は2人とも同じ色をひっくり返されます。

1番人気なのは「黒ひげ危機一髪」です。順番に穴の開いたところにナイフを刺していきます。おそろおそろさす方とすぐさす方といろいろです。黒ひげが飛んでいくと「わー!!」と驚きの声の次は必ず「びっくりした!!」と大笑いになります。いつもは声が小さい方も大きな声で笑っておられます。

楽しく過ごされている姿を見ていただきたく、ご家族にはLINEで撮影した動画を送っています。梅雨があけたら奈良公園への外出を企画しています。次は鹿と一緒に動画撮影です。



夏に向けて

福寿荘

福寿荘にある農園では、野菜を栽培し入所者の皆様と一緒にお世話を行っています。収穫した野菜は食事のメニューに組み込み、味わうこともあります。

農園には野菜だけでなく、梅の木もあり、青梅を収穫し梅ジュースを作ることにしました。取ったばかりの青梅はほぼ無臭。しかし数日置くと、黄色く追熟してきて、フルーティーなどともいい香りが漂い始めます。

実を水で洗ったあと、入所者の皆様にお声をかけ、みんなでヘタを取りました。

爪楊枝をつかって次々とヘタをとる様はまさに、熟練の手つき。あっという間にヘタとりが終わり、「もう無いの? まだまだできるよ」と頼もしいお言葉も。あとはしっかりと消毒した容器に梅と同量の砂糖を入れ、待つのみ。

夏の暑い日に、出来上がった梅ジュースを皆様に味わっていただくのが楽しみです。



地域の祭りと共に

中之島ちどり保育園

6月1日で開園12年目を迎えた中之島ちどり保育園です。開園当初より地域の大きなお祭り「天神祭り」にちなんで、5歳児が和太鼓に取り組んでいます。今年も4月から少しずつ練習を始め、♪太鼓叩きましょ♪♪ドンドンドン叩きましょ♪と太鼓の響きを身体で感じ楽しんでいます。今後、取り組み成果を地域の中で披露できればと思っています。地域のみなさま、ぜひお声掛けください!! 太鼓と共に、「保育者による獅子舞」も毎年手作りで楽しんでいます。

また、今年も「絵画」に力を入れて、二科展及び地域のいろいろなコンクールに出展します。子どもたちのステキな絵を地域のみなさまにもたくさん見ていただきたいと思います!! これからも子どもたち・職員共に感性を育ていけるような取り組みをたくさん重ねていきます。



認知症ってなんだろう?

新福島ちどり保育園

法人の認知症バリアフリー宣言の取り組みの一つとして新福島ちどり保育園では、毎年福島区社会福祉協議会主催の「認知症キッズサポーター養成講座」に4・5歳児が参加しています。

「認知症」という子どもたちにとっては少し難しい題材になりますが、当日模型を見て歯の大切さに気づいたり、参加型の○×クイズや寸劇、関連絵本の読み聞かせをとおして少しずつ認知症について理解を深めます。講座が終わる頃にはお年寄りが困っていたら「大丈夫? って声掛けてみる」「近くの大人を呼ぶ」など、自分にもできることは何かを考える貴重な体験となっています。

今後も地域の方々と連携を図りながら、子どもたちの学びや経験を広げることができる機会を大切にしていきます。



困ったとき「ほっとかへん」 仲間がいるって心強い

神戸元町ちどり保育園

神戸元町ちどり保育園は、「ほっとかへん」を合言葉に、神戸市中央区の様々な種別の社会福祉法人が連携して地域課題に取り組む組織「ほっとかへんネット中央」の一員です。先日、令和7年度の総会に参加しました。代表の社会福祉法人イエス団 賀川記念館館長の馬場一郎氏より「顔の見える関係作りを推進し、来るべき災害に備えて連携強化を図り、災害時の取り組みに向けた研修と実践を進め、地域としての総合力を高めていきましょう」とお話がありました。

今年度も、種別・世代を超えた交流の推進、災害に対する取り組み、「しごと」の提供、広報、啓発活動と4グループで取り組んでいきます。こうしたネットワークの中で、近隣の法人の方々と顔の見える関係となり、相談、協力、連携をさせていただき本当に心強く思います。子どもたちには繋がり強い地域の中で愛され、守られ、健やかに育てほしいと願っています。





走谷ちどり保育園

苦手なことがあっても大丈夫！ ～私たちはワンチーム～

就職の相談で「ピアノが苦手、製作が不得手」と心配されている声をよく聞きます。走谷ちどり保育園では、職員が力をあわせて保育をしています。

🎹ピアノはピアノリーダーに任せてください。自分で伴奏したい時には、それぞれのレベルに合わせて、楽譜を弾きやすくアレンジもします。合奏など何でも相談してください。

🖌️壁面装飾等は製作リーダーに任せてください。絵本のイメージや希望を聞き一緒に考えます。技術も伝授します。

📷写真は子どもを理解している保育士が撮ると、自然な表情を捉えて人気です。カメラリーダーがいつでも相談に乗ります。

このように走谷ちどり保育園は、全職員がワンチームとなって子どもの自主性を育み、成長を見守り子育てを支援しています。これからも互いを認め合い尊重し、得手は伸ばし不得手は補い合い、みんなで力をあわせて保育に向きあっていきます！



川面ちどり保育園

保育士1年生 頑張っています！

保育士として働く母の姿を見て育ち、気づけば私にとって保育士は憧れの職業でした。

そんな願いが叶い、3歳児クラスの担任になりました。

入職して間もないですが、子どもたちの成長を身近で感じ、その笑顔や言葉から元気もらっています！信頼関係を築いていく難しさなど日々課題に直面し、うまくいかなかったことに落ち込むこともあります。そんな時に支えてくれるのは先輩保育士のあたたかいサポートや相談しやすい環境です。

また、法人内外問わず充実した研修制度があるおかげで、入職後も継続して学び続けられています。毎日違った子どもの姿に戸惑う時にも、研修での学びや気づきが保育をする上での自信につながっています。

子どもたちと共に自分自身も少しずつ成長していく、そんなやりがいを感じながら楽しく働いています！



〈介護施設〉

中山ちどり

オレンジカフェでの取り組み

中山ちどりでは毎月第二土曜日13時半～15時まで、地域交流スペースを活用し認知症カフェを開催しています。地域密着サービスのスタッフや、在宅のケアマネジャーも参加し、来られた方たちが好きな物を飲みながら会話を楽しむ、憩いの場となっております。

今年度は新しい取り組みとして、施設の作業療法士2名が「介護予防」をテーマに勉強会を行いました。参加者は「自分の健康状態をチェックするいい機会になりました」と仰っていました。

その他も、職員による演奏と一緒に音楽を楽しむ、手先を使った作品づくり、食事レクリエーションなど、毎月様々な取り組みを参加者と一緒にしています。今後も認知症があっても住み慣れた地域でご自分らしく暮らせるように活動を続けていきます。



地域貢献活動

各地で、地域貢献に取り組んでいます



法人ホームページと連携して、晋栄福祉会の社会貢献活動を紹介してまいります。

<https://www.chidori.or.jp/evolution/>

ケアホームちどり

宿題カフェ、オープンしました

令和7(2025)年4月18日、地域の小学生を対象とした宿題カフェをオープンしました。毎週金曜日15時～17時の間、施設1階の喫茶ルームにて、宿題に取り組む児童を見守ります。宿題カフェの主催はNPO法人トイボックスで、門真市内では23か所実施されています。※令和7(2025)年5月現在

参加する児童は、小学校を下校し、一旦帰宅してから自転車や徒歩で施設にきます。オープン当初は、緊張した様子もみられましたが、次第に打ち解け、担当職員を愛称で呼ぶようになってきました。タイミングが合えば、特養ご利用者に宿題終わりのジュースを配っていただいています。

児童と高齢者が地域の一員として心地よく過ごせる場を作れるようこれからも継続して取り組んでいきます。



北恩加島保育所

地域交流「虫歯予防デー」

毎月1回10時から11時の時間で、地域の子育て世代の保護者とその子どもを対象に、保育所の開放があります。毎月異なる遊びや催し物を準備しています。6月は「虫歯予防デー」で、在所児と一緒に歯の大切さを知っていただく機会を設けました。保育士がぬいぐるみやペーパーサートを使ってお話を進める中、子どもたちは登場人物に「歯磨きしなくちゃ」と知らせてくれながら見ていました。交流会後には、保護者の方が「歯磨きをさせてくれないんです」「あまり噛まずに飲み込んでるかも…」「家でも歯磨き頑張ります」と日頃の様子を振り返っておられました。

今後も親子で楽しく遊びながら、四季折々の行事の由来や子育てに役立つお話を取り入れ、地域交流会を継続していきたいと考えています。



高山ちどり

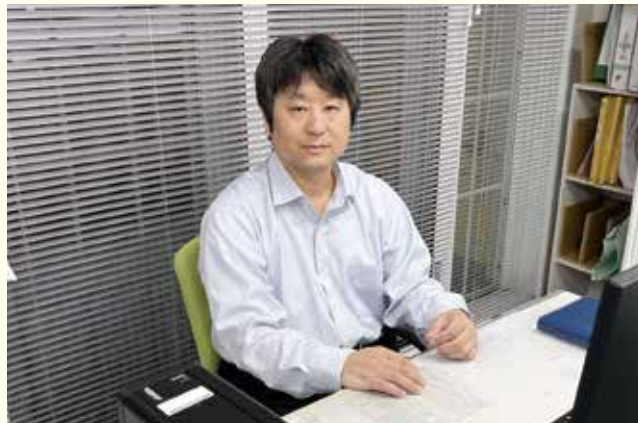
地域との関わり

生駒市高山町芝自治会の地域清掃に施設からは4名参加しました。自治会の皆さんと一緒に道に落ちているゴミを拾い地域清掃を行っています。清掃をしながら、住民の皆さんと話をしたりして交流をしています。この活動を通じて、施設が地域に溶け込めるように、活動に協力したいと思います。

その後、消防署隊員から震災の話や聞き、水消火器による消火訓練・がれきの下敷きとなった人形の救助活動訓練などを行っています。義務化されたBCP(業務継続計画)についても、施設単体で行うのではなく、消防署からも教えてもらいながら進めていくことができると再認識しました。



私の 駆け出し 時代



「失敗からの学び」

灘六甲ちどり 施設長 野々村 祐一

私は平成19年2月に宝塚ちどりに入職しました。当時は、全国的にノロウイルスが大流行し、入職当時感染症の対応で大変だったことを今でも覚えています。当時の私は、熱意は人一倍ありましたが、まだまだ若く未熟だった為、上司や他の専門職との意見の対立がよくありました。ご利用者の為に頑張っているつもりではありましたが、今思い返せば、相手の立場や知識、経験によってものの捉え方や正しいと思っていることが違うことを理解していなかったように思います。平成23年5月中山ちどりの開設に伴い、異動になりました。当時の上司には、温かくも厳しく指導されました。プレッシャーが強くしんどい思いをしましたが、ご利用者やご家族への手厚い支援やトラブルがあった際の迅速、集中的な対応などを学びました。その後年数が経過するにつれ部下を指導する機会も多くなりました。はじめは、部下の失敗や仕事の抜けを厳しく指導することが部下を成長させ、ひいてはそれがサービスの向上につながると考えていました。しかし、皆それぞれ頑張っているのだから、できないことに目を向けるより、できることを認めていくのが大切だと気がつきました。

上手くいくところよりも失敗や壁に当たったことの方が多かったのですが、そんな時ほど自分が成長できたように思います。灘六甲ちどり施設長としてこれからさらに今まで培った学びを今後の施設運営や職員育成に活かせればと思っています。

わたしの パークフレーズ

たくさんの人と関わり、たくさんの喜びが溢れる反面、うまくいかないことや反省することも多い福祉の仕事。このコーナーでは、心に響いた言葉とそれにまつわるエピソードを紹介します。

今回のフレーズ “NO RAIN NO RAINBOW”

城東ちどり保育園 園長 山本 信吾

人生、順風満帆にいけばいいのですが、なかなか思い通りにはいかないものです。68歳になった今、自分自身の人生を振り返ると「なかなかおもしろい人生やんなあ」と思っています。逆風にさらされている時間も長かったような気がしますし、誠実に取り組んでも裏目に出ることが続き、投げ出してしまいたいことになることも多くありました。でも“NO RAIN NO RAINBOW” 私はそんな時、いつもこの言葉を思い出していました。

きれいな虹は激しく雨が降った後に現われます。その時に激しく降っている雨は決して無駄なものではないということです。そして、何よりも止まない雨はありませんからね。

私はこれからもどんな困難な状況にあっても「信吾」という名前の通り、自分を信じる気持ちを忘れることなく、粘り強く、丁寧に、誠実に対応していきたいと思っています。

できれば、もうそんな状況にはなってほしくないのですが・・・。



約半年にわたって開催された大阪・関西万博がもう少しで終わろうとしています。

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに掲げて、150の国と25の国際機関をはじめ、企業やNGO/NPO、市民団体等が一つの場に集う今回の万博。みなさんも行かれたか？

前回1970年の万博は「人類の進歩と調和」がテーマでした。老人ホームの入居者にも行かれた方がたくさんおられました。当時の万博では電気自動車や携帯電話など、今私たちが生活している社会で当たり前のように普及している製品やサービスが初めて登場したそうです。

2025年大阪・関西万博に目を輝かせて未来を夢見た子供たちが、世界中の人々と協力して、50年後や100年後に夢を実現してくれることを期待したいと思います。

広げようちどりの輪



テーマ 未来の私へ



高山ちどり
杉田 武敏



ケアホームちどり
原田 菜里



ナーシングホーム智鳥
大野 雄哉



神戸垂水ちどり
伊藤 純司



中山ちどり
榎木 真里愛



灘六甲ちどり
ヤヌアル ウィジャヤ



智鳥保育園
小出 くるみ



東野田ちどり保育園
村井 大輔



東中本保育所
山口 結



門真こども発達支援センター
棚池 もえ



たかとりちどりキッズ
苅田 珠輪羅



いちぶちどり保育園
辰己 風花

社会福祉法人 晋栄福祉会
『Chidori』22号
2025(令和7)年9月発行

編集・発行責任者 濱田 和則
発行所 社会福祉法人 晋栄福祉会
(法人連絡先)
〒571-0026
大阪府門真市北島町14番28号
社会福祉法人 晋栄福祉会
TEL (072)881-8202
FAX (072)881-9505
E-mail home@chidori.or.jp
https://www.chidori.or.jp/
採用HP https://www.chidori.or.jp/recruit_chidori/

〔編集委員〕
一山 俊夫 萩の台ちどり
岩佐 俊英 法人事務局
岡本 理恵 たかとりちどり保育園
阪上 知之 宝塚ちどり
澤 静香 いちぶちどり保育園
新村 久美子 神戸元町ちどり保育園
東中屋 みどり ちどりケアマネジメント
山本 靖二 ナーシングホーム智鳥

本誌記載の所属は、
2025(令和7)年9月現在のものです。

